



令和4年9月22日

各位

横浜マラソン組織委員会
ENEOS株式会社

横浜マラソン2022でのグリーン電力導入について

横浜マラソン組織委員会（会長：山口 宏、以下「組織委員会」）とENEOS株式会社（社長：齊藤 猛、以下「ENEOS」）は、横浜マラソン2022（以下「横浜マラソン」）におけるCO₂削減に貢献するために、グリーン電力証書（※）に関する契約を締結しましたので、お知らせいたします。

組織委員会は、持続可能な開発目標（以下「SDGs」）の視点を踏まえ、サステナブルな大会運営に取り組んできました。「豊かな自然のもとで、すべての人が健康に暮らし、協力し合える世界」の実現に寄与するための取り組みの一環として、10月30日（日）の横浜マラソン会場における使用電力量および、組織委員会事務局での使用電力量に相当する20,000kWhのグリーン電力証書を購入いたします。これにより、CO₂排出量を約9.1t-CO₂削減いたします。



ENEOSは、2040年グループ長期ビジョンにおいて「低炭素・循環型社会への貢献」を掲げ、低炭素エネルギーサービスの創出に取り組んでおります。また、日本トップクラスの再生可能エネルギー発電容量を保有しており、風力発電所由来のグリーン電力証書を横浜マラソンへ提供することで、サステナブルな大会運営をサポートいたします。

本契約締結により、組織委員会とENEOSは、SDGsの目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、につながる脱炭素社会の実現へ貢献してまいります。

※グリーン電力証書

再生可能エネルギーにより発電された電力（グリーン電力）の「環境価値」を証書化したもの。グリーン電力証書を保有することにより、使用した電気が再生可能エネルギーによって発電されたものとみなすことができる。

「横浜マラソン2022」概要 大会公式サイト (<https://yokohamamarathon.jp>) をご覧ください。